

国際ビジネス研究学会関東部会（第 103 回）・多国籍企業学会東部部会（第 78 回）合同部会

「コロナ禍における研究推進：皆で前へ進もう！」

日時：1 月 23 日（土）14:00～16:30（時間は予定）

開催形式：Zoom オンライン

趣意書

新型コロナウイルス感染症の猛威により、本年 4 月以降、大学ならびに学会活動はほぼすべてオンラインへ移行しています。幸いにて、本学会においては関係諸氏のご尽力により、部会と全国大会をオンラインで開催することにより、活動を継続してきました。しかし、肝心の研究活動において、コロナ禍は少なからず我々の行動を制約しています。海外調査の中止によるデータの不足、対面の学会を通じた緊密でインフォーマルな会話の不足、研究仲間との関係性の構築や維持の難しさ、そして孤独感など、コロナ禍は我々の活動を分断しています。コロナ禍の収束は未だ見通せず、不確実で不安な日々をおくる会員諸氏も少なくないのではないのでしょうか。とくに、研究者コミュニティにおける活発な活動を通じて、他の研究者との関係構築にまさにいま乗り出していく大学院生、若手研究

者が、将来に対して憂いを感じても何ら不思議ではありません。今求められているのは、分断されたコミュニティを再構築するために、アットホームな意見交換の場を作ることかと存じます。

そこで今回の部会では、コロナ禍における研究推進に関する悩みや相談、あるいはアイデアを事前に皆様よりお寄せいただき、いくつかのテーマに絞って、コミュニケーションの場を設定したいと存じます。つきましては、事前にオンラインフォームに入力していただく形で、広く悩みや相談、アイデアを募りたいと思います。当日は寄せられた悩みや相談、アイデアを元にテーマを絞り、いくつかの登壇者からの報告（場合によっては登壇者なし）と、小グループに分かれてのディスカッションを行います。ディスカッションでは Zoom のブレイクアウトルームの機能を用いて、各グループにファシリテーターを配置し、少人数にて皆さんがアットホームな雰囲気の中で意見交換や相談ができる場の創造を目指します。

是非ともたくさんの案件をお寄せください。匿名でも結構です。一人で悩まず、インフォーマルなコミュニケーションを通じて、皆で前に進むきっかけになれば幸いです。

入力フォームはこちら↓

https://docs.google.com/forms/d/145IyDf7rNDlZ2x-xaJiTLXV1fjx_34CmAKC9LOCe4t8/

悩みや相談案件の例

- 海外取材等が制約される中でどんな論文テーマがありそうですか？
- オンラインでの企業取材における注意点やノウハウはありますか？
- そもそも皆さんはどのような方法で研究を継続していますか？
- どのように共同研究者を見つければよいですか？
- 在外研究の機会がない中でいかにして国際的な研究活動に着手・推進すればいいでしょうか？

アイデア案件の例

- コロナ禍だからこそ入手できる〇〇データを収集, 活用して研究を進めてはどうでしょうか？一緒にやりませんか？
- この際, じっくりとレビュー論文を仕上げてみてはどうでしょうか？
- こんなデータ (ベース) があります。どなたか一緒に研究しませんか？
- 企業取材や参与観察等をこんな形で進めています。皆さんどう思われますか？

以上